



衆院大阪3区(住吉・住之江・西成・大正) **日本共産党**

# わたなべ結



「政治は、あなたのためにある」。

合わせて切り折りたい。「誰ひとり取り残さない」と全力つくす政治を、あなたと力はなく、多様性を認め合い連帯するあつたかい社会を、自己責任ではなく「公け」の責任の發揮を、対立や分断でせたくさい。

現状に諦めず、より良い社会を願うあなたの思いを聞かると感じています。

を動かしてきます。私はここに未来を拓くエネルギーがある。始める人たちが、増えています。その声が現実の政治。コロナ禍を経験し、「こんな政治でいいのか」と声を上げ人も割られ、自己責任論がふりまかれてきました。

これまでは、経済効率や儲けをあげる事が最優先にされ、本来、税金で支えるべき医療や福祉、教育などの予算も個人での努力では太刀打ちできないコロナ危機のなかで、

いまの政治はすべての人を支えようとはしていません。「政治はいつか誰のためにあるのか」と、私は考えざるえません。

誰ひとり取り残さない。

# LEAVE NO ONE BEHIND

## わたなべ結プロフィール

### 大阪生まれ、大阪育ち

1981年 大阪市住吉区生まれ。3人兄弟の一番上で学童っ子として育つ。大領中学校・住吉高校で吹奏楽部に所属。下手の横好きでクラリネットやサクスを担当。



万領保育所の屋上にて

### 反戦平和が原点

1999年 大阪外国語大学・タイ語専攻に進学。18歳の時に、戦前から命がけて侵略戦争と植民地支配に反対を貫いてきた日本共産党を知り、「二度と戦争する国にしたい」との思いで入党。



全国青年大集会で「派遣労働の規制強化を」と訴え(2008年)

### 非正規の経験が転機

2007年 26歳で日本共産党の職員に。派遣労働などの非正規雇用で働き、使い捨てにされる働き方や正社員でも低賃金の実態を目の当たりにし、働くものを大事にしない大資本とそれを応援する政治を変えたいと思ったことが大きな転機に。

### 草の根で願い実現に全力

大阪市立大2部(夜間部)廃止反対の運動、住吉市民病院を守る運動、府立咲洲高校廃止反対の運動、非婚の母にも寡婦控除が適用されるよう制度改革を求める運動など、様々な願いを実現するために地域のみなさんと一緒に声をあげる。

### みんなの願いを国会へ

- 2012年 31歳で初めて衆院大阪3区で国政選挙に挑戦。
- 2014年(3区) では得票率42%と迫る。
- 16年(参院大阪選挙区) では安保法制(戦争法)廃止を掲げてたたかう。
- 17年(3区・近畿比例) では野党共同候補として挑む。

### 見て、聞いて、感じることを大切に

- 2012年9月 韓国のナムムの家で、日本軍「慰安婦」の被害女性の証言を聞き、歴史の事実に向き合い続け、未来につなぐ決意を新たにする。
- 2017年2月 韓国のカジノ・カンウォンランドを視察。「人を壊し、地域を壊すカジノは健全な街づくりや経済成長を阻害する。つくらせないことが一番!と、大阪にカジノ誘致をさせない運動に立ちあがる。



私も応援しています  
元公明党副委員長  
**二見 伸明**

### 二見さんが共産党を応援するきっかけは？

—安倍さんのやり方はおかしいと思っていたから、一人で反対運動していた。この4、5年言っているのは、保守、革新という昔の分類は時代遅れになっているんじゃないかって。

中国問題の専門家の私の友達から電話がかかってきた。「二見さん、日本の国を救えるのは本物の保守、共産党だな」って。

保守にはいろいろあるけど、古いしきたりや枠組みは捨てるが、いいものは残そうというのが保守。すると共産党も同じことをいっている。共産党に疑問を持っている人たちには、この姿を理解してもらうことが大事だろうし、本家本元である共産党さんに堂々と行ってほしい。

(わたなべ結ブックレットの対談より抜粋)

### JCPサポーター大募集

2018年に始動したJCPサポーター。今まで政治に積極的に参加する機会がなかった方々とも、一緒に考え、行動するために、日本共産党が市民のみなさんと立ち上げました。もっと政治を身近に。まずはお気軽に、登録(無料)してください。



### 市民選挙ボランティア大募集

宣伝、ビラのポスティング、SNSでの拡散、電話かけ、ポスター掲示、募金etc.事務所にお気軽にお問い合わせください。

〒559-0012  
大阪市住之江区東加賀屋3-12-20  
☎06-6685-1201(木津川南地区委員会)  
✉kizugawa@amber.plala.or.jp

### 比例代表 近畿からこの4人を国会へ



比例代表は「**日本共産党**」と政党名を書きます  
衆議院比例代表は政党名で投票します。参議院と違い個人名は無効です。  
選挙区は「**候補者の名前**」で

わたなべ結ブックレット  
好評発売中!(300円)

二見伸明さんとのスペシャル対談のほか、平和のこと、沖縄のこと、カジノ問題や野党共闘など、わたなべ結の政治信条や生き方、決意を8テーマのエッセイで紹介!

政府・府市を動かそう！「PCR拡充署名」にご協力を！



PCR検査の拡大を求める署名を訴える(住之江区内8月20日)

立場を超え  
コロナ対策に  
全力

自粛は「徹底した補償」とセットで

## 決め手はPCR検査拡大での感染抑え込み！

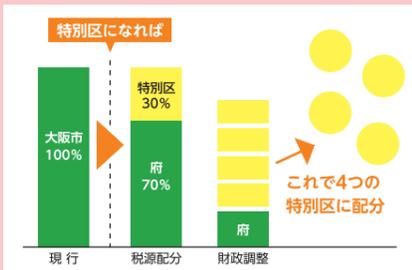
大阪の陽性者の約半数が大阪市に集中し、市中感染が広がっています。いま必要なのは、「感染震源地」(エピセンター)を明らかにして、その地域にお住まいの方、働いている方にPCR検査を徹底しておこない、無症状の感染者を見つけ出し、隔離・保護して、感染拡大を抑え込んでいくことです。保健所のさらなる体制強化も急がれます。

同時に、医療機関の減収を補填して支援を強化すること、自粛などには「徹底した補償」を行なうことが必要です。

## 大阪市・政令市をなくす「都構想」には再びNOを！

政令市としての力を発揮させてこそ豊かな大阪を実現できる！

「都構想」では、大阪市が現在おこなっている住民サービスさえ維持できません。それは、大阪市の税収の3分の2が府に吸い上げられるうえ、初期コスト・ランニングコストもばく大で、たとえ府から交付金などをもらったとしても財源が不足するからです。



大阪市はこれまで政令市ならではの力で、18歳までの医療費助成、新婚家賃補助など独自の住民サービスを実施してきました。「給食費無償化」「未就学児への給付金」なども政令市の力があるからできることです。こうした住民サービスでの「二重」は無駄ではありません。コロナ対策でも都道府県や市町村がそれぞれ独自に支援策に取り組むからこそ手厚い支援になります。

大阪市を政令市として存続し、その力、財政力、権限を発揮させてこそ、あなたの願いに寄り添った豊かな大阪を実現できます。

## 「環境破壊」「気候危機」の対策はまったなし！

資本主義は「とにかく儲けが第一」で、自然環境を壊し、地球温暖化を深刻にしてきました。「環境破壊」によって野生動物が住む地域を脅かし、人間との距離を縮め、動物がもっていたウイルスが人間にうつってくることで、新たな感染症の脅威にさらされています。また「気候危機」は、私たち人間が生存しているのかどうかという深刻な問題です。もちろん、資本主義のもとでも対策をしなければなりません、根本的には「儲けのためなら後は野となれ山となれ」という資本主義システムそのものが問われています。

## 資本主義の矛盾をのりこえて、豊かな未来社会

—— 社会主義・共産主義の社会を展望

日本共産党は、目的が「とにかく儲けが第一」という資本主義から、社会と人間の発展が目的となる未来社会への変革をめざしています。

それは、過労死するような長時間労働から解放され、自由な時間が大幅に増え、人間の全面的な発展が可能となる社会、人間による人間の搾取も抑圧も戦争もない、真に平等で自由な人間関係からなる豊かで壮大な可能性をもった共同社会——社会主義・共産主義の社会です。

**学びの負担を軽減し、今こそ少人数学級の実施を**  
学生たちはコロナ禍でアルバイトを失い、不安な生活を送っています。本来の学生生活を送れないにもかかわらず、高い学費を従

**8時間働けば普通に暮らせる社会に**  
コロナ危機のもとで、非正規労働者から真っ先に職を失っています。もうけ優先で働くルールを壊してきたこれまでの路線の見直しが求められています。正規雇用が当たり前、長時間労働をなくし、最賃を時給1500円以上にするなど、8時間働けば

**あらゆる施策にジェンダーの視点を**  
外出自粛と生活不安のストレスが、家庭内でのDVや虐待の危険を高めています。暴力は生きる

**「ケア労働」をもっと重視し、充実させる**  
コロナ危機を経験して、医療介護、障害福祉、保育などの「ケア労働」の役割が本当に大事だと多くの人が実感していると思います。医療現場では医師も看護師も過酷な長時間労働におかれていて、介護や障害者支援、保育に携わる方々の待遇は低いまま。改善が必要です。

**「インバウンドのみ」ではなく、庶民のふところを**  
あたたため、中小企業支援を  
コロナ危機は、「インバウンドのみ」「外需のみ」の経済の脆弱さを浮き彫りにしました。物資や食料などが日本国内で調達できず、観光客の激減で消費が滞りました。庶民のふところを

**「インバウンドのみ」ではなく、庶民のふところを**  
あたたため、中小企業支援を  
コロナ危機は、「インバウンドのみ」「外需のみ」の経済の脆弱さを浮き彫りにしました。物資や食料などが日本国内で調達できず、観光客の激減で消費が滞りました。庶民のふところを



ジェンダーをテーマに学び語り合う集いを毎月開催中

気力を奪います。暴力は決して許されないと政治が発信し続けると同時に、被害を受けたときに頼れる、細やかな相談・支援体制が必要で。コロナ対策の中でも、その先の新しい社会に向けた政策でも、立案や決定の場に参加する女性を増やし、あらゆる分野・施策にジェンダー平等の視点がつかねられるようにします。



コロナ危機を乗り越え、新しい大阪、日本を

# 生きていて、わくわくするような政治を一緒に実現しよう「わたなべ結プラン」



Youtube  
「日本共産党創立98周年記念講演ダイジェスト」

市民と野党の共同の力で、新しい政権をめざします。